

桜満開・春らんまん ～明野商工祭桜まつり



4月5日、明野公民館中央広場で筑西市商工会（大畑良雄会長）主催の「明野商工祭桜まつり」が、満開の桜の下、開催されました。

雨模様にもかかわらず、ふれあい動物園や模擬店の出店、ステージではキッズダンス、歌謡ショー、和太鼓演奏などが行われ、会場は訪れた人たちの笑顔であふれていました。

辺り一面の桜に包まれ 地域のみなさんがお花見会



4月4日、宮後地内で「宮桜の森お花見会」が開催されました。

宮桜の森には約30種類・500本もの桜が植えられていて、たくさんの方が桜観賞とジャズバンド、女方玉三郎ショー、歌謡ショー、カラオケ大会などの催し物を楽しみました。また、夜には夜桜と皆既月食の天体ショーが見られ、楽しい1日を過ごしました。

果物のような甘さ！ スーパーフルーツトマト



協和園芸開発(株)が、5年の歳月をかけて独自の栽培法で開発した「スーパーフルーツトマト」のPRのために須藤市長を訪問しました。

このトマトは大玉で糖度が高いのが特徴で、普通のトマトに比べ甘みと酸味が濃厚で香りが強く、果肉もしっかりしていて果物のような味わいです。

村上太胤師をお招きして ～文化講演会



市文化協議会下館支部（神山和子支部長）主催の文化講演会「歴史に学ぶ日本人のこころ」が、3月14日、しもだて地域交流センター（アルテリオ）で開催されました。薬師寺副住職・村上太胤師のユーモアたっぷりのお話に、満員の会場は笑いに包まれ、現代人が見失いがちな「こころ」について見直す機会となりました。

咲き誇る梅の花を観賞 ～ヒロサワ梅まつり



ザ・ヒロサワ・シティ(茂田)内の約500本の梅が見頃を迎えた3月15日と22日、梅まつりが開催されました。

この日は咲き誇る紅梅・白梅を見ようと市内外からたくさんの家族連れが来場。無料で振る舞われた焼きそばやバーベキューなどを味わいながら観梅し、楽しいひとときを過ごしました。

全国のクラフト（工芸） 作品が筑西市に勢揃い



3月28日・29日、下館運動公園内の芝生広場で茨城クラフトフェア実行委員会（諏訪光一代表）主催の「第1回茨城クラフトフェア～さくらの木の下で～」が開催されました。

23都府県から105組の人気クラフト作家が作品を持ち寄り、来場者は展示・販売や、ワークショップでの作品作りなどを楽しみました。

<h3>ダイヤモンドピアガーデン</h3> <p>5月20日(水)～9月20日(日) 18:00～22:00</p> <p>飲み放題 2時間 2,100円 レディースディ (毎週水曜日) 1,500円 【前売り券発売中】 通常 2,100円のところ 2,000円 (10枚以上お買い上げの方に限りです) 先切れ次第終了します。 ※毎週月・火曜日はピアガーデンのみ休業させていただきます</p>	<p>さわやかな5月の風を感じて 婚活バーベキューパーティ</p> <p>5月10日(日) 受付 12:30～ 13:00～15:00 20～40歳代 男性 4,000円 女性 2,000円</p>	<h3>ティーラウンジアスタロ</h3> <p>昼 ランチ 11:00～18:00 夜 ナイトラウンジ 18:00～22:00</p> <p>営業中</p>
<p>ダイヤモンドホール ☎ 0296-28-8511 茨城県筑西市玉戸1053-4 info@diamondhall.co.jp</p>		

幽玄への誘い ～第22回明野薪能



4月4日、明野公民館大ホールで、明野薪能実行委員会（古田部光文委員長）主催による「第22回明野薪能」が開催されました。

今回は、ワークショップ型とし、囃子に使う楽器の紹介や衣装の着付け方などが披露されました。

また、地元の人たちによる大小鼓連調「高砂」や狂言小舞「花の袖」、人間国宝の大倉正之助さんをはじめ一流の能楽師による舞囃子「屋島」「羽衣」などを披露。観客は幽玄の美に引き込まれました。

「絆」大切に全員野球で見事V 茨城ガールズ



2・3月に埼玉県で行われた「尚美学園杯女子野球大会」で、関東近郊参加8チームの中、見事優勝を果たした女子学童野球選抜チーム「茨城ガールズ」が、橋本県知事に結果報告をするため県庁を訪れました。

当市からは、小島紫恩さん（主将・河間小）、赤城里奈さん（上野小）、友部愛羅さん（伊讃小）、田崎彩乃さん、（小栗小）中村姫奈さん（鳥羽小）が出場。全員野球で戦い決勝戦ではサヨナラホームランという劇的な幕切れで優勝を飾りました。

満開の桜の下、燃え上がる炎に拍手喝采



下館さくら祭り実行委員会（須藤仁廣委員長）主催により、4月5日、「第27回下館さくらまつり」が開催されました。

あいにくの空模様でしたが、会場の下館駅南口のさくら商店街では大道芸人の炎を使ったパフォーマンスなどが行われ、来場者は満開の桜とともに楽しいひとときを過ごしました。

今年の吉凶を占う ～雷神社湯立祭



4月5日、樋口の雷神社で今年の吉凶を占う「湯立祭」が行われました。

湯立祭は、300年以上続く神事で、白装束の行者が、大釜で炊いた湯に浸した笹の葉の束を頭上で振りかざし、雷神のお告げを氏子に伝えるものです。

「7月19日、25日は大雷になる」などと告げられました。

関城中学校3年の櫻井涼さん、渡邊音亜さんがリトルシニア全国選抜野球大会で活躍しました！



渡邊音亜さん

関城中学校3年の櫻井涼さんと渡邊音亜さんが所属する「常総リトルシニア」が、3月25日～31日に京セラドーム大阪で行われた日本リトルシニア中学硬式野球協会主催の「第21回日本リトルシニア全国選抜野球大会」に出場しました。協会登録チームは全国で約560チームほどあり、今大会には選抜された48チームが参加しました。



櫻井涼さん

2回戦で敗れましたが、2人とも全国大会での大きな1勝に貢献しました。

毎月第3土曜日 せんべい・おかき祭り開催中!!
 国内産米 100% 使用の出来たての惣菜・おかきごはんとおにぎり
5月16日 [土] 9:00~16:00 月に1度の大特売市!
 惣菜 3袋で 500円
 惣菜 5袋で 1,030円
株根本製菓 0296-22-5871
 筑西市外塚 801 定休日 (日曜・祝日)

デイサービスご利用の方は
『600円』で宿泊できます!
※介護保険外※食費別途
宿泊型
デイサービス
 朝早くから夜遅くまで
 利用者様とご家族様の為に…
 できるかぎりご要望におこたえます!
 まずはお気軽にご相談ください!
365日 土日祝日休まず営業
 受付時間 9:00~18:00 **TEL:0296-54-5771**
 新野コープ 野ばら デイサービス野ばら ハッピータイム
 筑西市藤ヶ谷 1763-10

がんばったきみたちへ

作文・標語・ポスターコンクールやスポーツなどで、県や全国で入賞した小中学校の児童生徒を紹介します。



●学年は3月25日開催の報告会時による
●氏名は敬称略

＊「読んで感じた考えた」新聞
感想文コンクール 知事賞
栗野 遥貴（下館小6年）

＊「読んで感じた考えた」新聞
感想文コンクール 知事賞
谷中 咲月（川島小1年）

＊第64回全国小中学校作文コンクール茨城審査 最優秀賞
稲川 聖英（養蚕小3年）

＊茨城心の輪を広げる体験作文
小学生部門最優秀賞
正倉院作文コンクール「私たちの正倉院」小学生の部優秀賞

＊宇宙の日記念行事全国小中学校
作文絵画コンテスト 作文の部
優秀賞

＊小学生「夢をかなえる」作文全
国コンクール 優秀賞
第17回「木の家・こんな家に住みたい」作文コンクール 農林
水産大臣賞

高崎 利基（養蚕小6年）
＊小学生「夢をかなえる」作文全
国コンクール 優秀賞

＊第16回地球・夢・未来石油作文
コンクール 石油連盟広報委員
長賞

高崎 友萌（養蚕小6年）

＊第16回全国ジュニア発明展
佳作
齋藤 龍揮（養蚕小5年）

＊「楽しい子育て全国キャンペーン」～家庭で話そう！我が家のルール・家族のきずな・命の大切さ～三行詩 佳作入選
小波 映太（関城西小1年）

＊第58回茨城県児童生徒科学研究
作品展 知事賞

＊第51回全国児童才能開発コンテ
スト科学部門 財団科学賞
岡野 葉奈（大村小6年）
谷口 比奈乃（大村小6年）
荒井 海翔（大村小5年）
飯島 栄祐（大村小5年）
中山 翔陸（大村小5年）

＊茨城県いじめ問題対策連絡協議
会主催「いじめ防止の標語」
最優秀賞（知事賞）
石嶋 凜（上野小5年）

＊茨城県統計グラフコンクール
県議会議長賞
＊第62回統計グラフ全国コンクール
特選

皆川 陽奈子（古里小4年）

＊第11回手づくり絵はがきコン
クール 特別賞
久野 さや華（新治小6年）

＊第50回J A共済茨城県小・中学
生書道コンクール 金賞
J A茨城県中央会会長賞
海老澤 花朋（新治小1年）

＊少年の主張茨城県大会
知事賞（第1位）
＊第36回少年の主張全国大会
努力賞
上野 翔太郎（下館中3年）

＊受信環境クリーン図案コンクール
関東会長賞
＊第74回全国教育美術展 特選
安達 美音（下館西中1年）

＊第74回全国教育美術展 特選
五島 日香理（下館西中3年）

＊いばらきものづくり教育フェア
統一テーマの部 義務教育部会
優秀賞
青木 萌（下館南中1年）

＊第15回全国中学生創造ものづくり
教育フェア「生徒作品コンクール」
技術分野 公益財団法人つくば科
学万博記念財団理事長賞

＊第15回全国中学生創造ものづくり
教育フェア「木工チャレンジコン
テストアイデア部門」 日本産業
技術教育学会会長賞
木村 龍汰朗（下館北中2年）

＊関東甲信越地区技術・家庭科生徒
作品展 県教育長賞 関東優秀賞
飯島 裕樹（下館北中3年）

＊県新人体育大会柔道団体の部
優勝
明野中男子柔道部
尾見謙介（2年） 塚田大稀（1年）
関口陽介（2年） 鈴木大雅（2年）
大吉 慧（2年） 小菅洋紀（2年）
斉藤大夢（2年）

＊県新人体育大会柔道個人の部
（60 kg級）優勝
小菅 洋紀（明野中2年）

＊第34回全国中学生人権作文コンテ
スト茨城県大会 最優秀賞
高濱 礼香（協和中3年）

＊ゴミ散乱防止と3Rをすすめるた
めのポスターコンテスト 最優秀賞
増田 結羽（協和中3年）

＊第15回全国中学生創造ものづくり
教育フェア「木工チャレンジコン
テストアイデア部門」 日本産業
技術教育学会会長賞

＊関東甲信越地区技術・家庭科生徒
作品展 県教育長賞 関東優秀賞

＊県新人体育大会柔道団体の部
優勝

＊県新人体育大会柔道個人の部
（60 kg級）優勝

＊第34回全国中学生人権作文コンテ
スト茨城県大会 最優秀賞

地元で、仕事をして、家庭をもったからこそ
 続けてこられた音楽活動



うえの
上野

じゅん
純さん

(春日町・34歳)



**地元に住みながらバンド
 活動をするきっかけ**

「結成した当初から、地元でやっていた」と決めていました。メンバーが筑西市・結城市出身と地元が近く、既に3人、就職していたので」と話すのは、2001年から活動するロックバンド「TOO CLOSE TO SEE」の作曲・ギター担当上野純さん。

2005年11月に発売したアルバム「Good Old Days」は30,000枚以上を売り上げ、Zapp Tokyoでライブをするなど活躍しています。

「とくに地元での活動に不便を感じたことはなかったですね。むしろ定職に就かずアルバイトをしながら東京で夢を追うよりも、音楽をする時間が取れると思っただけです。実際、筑西市は東京に行こうと思えば数時間で行けますし、ちょうど僕らがバンドを始めたころからイン

ターネットが普及して、地方から音楽を発信することが身近になったことも大きいですね。僕らがここまで続いたのは、自分たちの状況と時代にあった選択をしたからだだと思います」と、結成当時を振り返ってくれました。

家族とのふれあいから生まれる音楽

そんな上野さんは、現在も筑西市で仕事をし、3人のお子さんをもちながらバンド活動・楽曲制作をしています。「子どもが学校行事に参加したときなどに、昔の自分自身や自分の親はこんな気持ちだったのかな、と感じることで曲ができたりするんですけど、そういった感情はやっぱり自分が育った場所だからこそ当時と重ね合わせることでできて、懐かしさや時代の流れを感じるんだと思います」

「家族・職場・事務所」周りの助けで続けてこられた

「仕事と家庭ありき」がモットーだというTOO CLOSE TO SEE。2006・2007年がバンドにとつての転機だったそうです。「CDが売れて、バンドの

活動を自分たちで管理しきれなくなり、仕事面でも多忙な時期で、とても苦労しました。けれど、その時に周りに流されず、家族や職場の助けがあり、事務所も「バンドの管理は自分たちでやりたい」という意向を汲んでくれたからこそ、「ここまでこられたと思います」と、周りの助けや理解による力の大きさを話してくれました。

今後も地元から音楽発信を

「今後の目標はないんですが、これからも筑西市で、10代の頃夢みていたような自分たち3人にか作れない楽曲を作り、CDを出して、自分たちのライブをして、このまま生涯「TOO CLOSE TO SEE」としてやっていければと思います。そのためにどのように生きていくべきか考え、常に僕ららしい、新しい音楽を作れるよう勉強していきたいですね」と、力強く語る上野さんの表情は、音楽への真摯な思いにあふれていました。

TOO CLOSE TO SEE

2001年から活動する3人組ロックバンド。2013年12月に3rdアルバム「DAY S ALIVE」を発売。

【メンバー（敬称略）】

吉波貴生（ボーカル／ベース）
 上野純（ギター／コーラス）
 宮崎隼一（ドラム）

【ホームページ】

CATCH ALL RECORDS
<http://catchallcorp.com>